

現行計画改定における新たな取組み

■上位・関連計画、景観形成審議会、議会等からのニーズ

- ・上位・関連計画との整合
- ・デジタルサイネージの手引策定、屋外広告物の追加検討
- ・景観形成重点区域の追加「山あて景観におけるビューポイント、眺望点の設定」
- ・景観計画の行為の制限における判定基準の明確化・具体化「市民との意識共有の充実」等

■市民アンケートからのニーズ

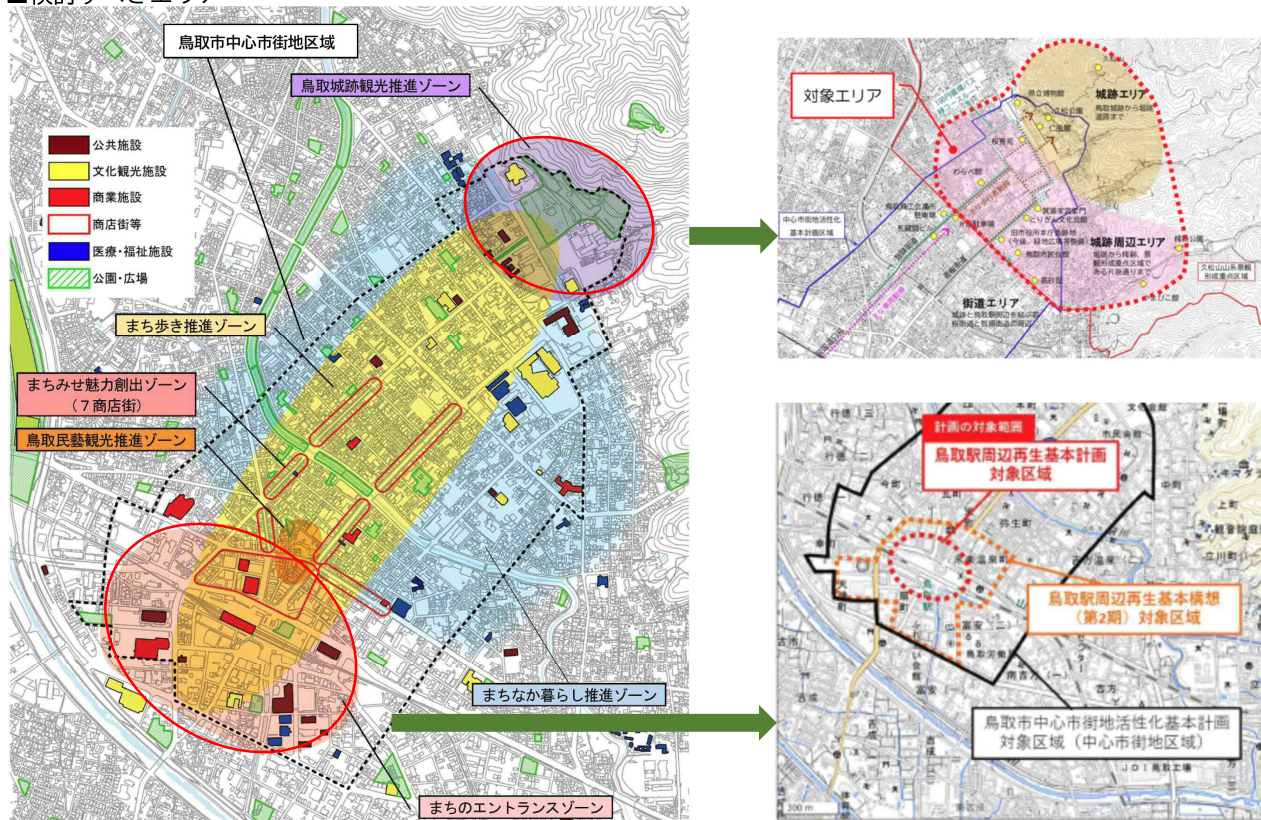
- 改善した方がいいと感じている景色や場所
1位 **鳥取駅周辺**、2位 **幹線道路**（智頭・若桜街道など）、3位 湖山池、4位 **鳥取城跡・久松公園**
- 課題と認識しているもの
・適切に管理されていない空き家や空き店舗があり、景観を乱している
・ビューポイントがわからない
・建物の色やデザインが街なみに調和していないと感じる
- おすすめしたい、守っていきたい場所
・鳥取砂丘、**久松山**、**鳥取駅周辺**、魚見台、**若桜街道**、湖山池公園、**鳥取城跡・久松公園**、鹿野城下の街並み

■事業者ヒアリングからのニーズ

- 取組の方向性や方針に位置付けるべき項目
・**駅周辺**や**幹線道路**沿いに商業施設が並びにぎわいのある景観
- 課題と認識しているもの
・適切に管理されていない空き家や空き店舗があり、景観上気になる

鳥取駅周辺と鳥取城跡・久松公園の改善ニーズが高い

■検討すべきエリア



資料：R6.6 鳥取駅周辺再生基本計画、R7.3 鳥取城跡周辺にぎわい交流ビジョン（素案）

【検討1】 再整備される鳥取駅周辺の景観を誘導する

鳥取駅周辺地区は、山陰東部圏域の中心市の核としての役割を担い、交通結節点である駅を中心に都市機能や交流機能などさまざまな機能が集積し、人々が行き交う舞台となっています。また、交通の利便性向上、駅周辺のにぎわい創出を目指す新たな開発計画が進められています。

多くの人の目に止まる鳥取駅周辺は、良好な景観形成を図る必要があります。

□市民や事業者からも次のようなニーズがあります。

- ・改善したほうがいい場所、守っていきたい場所
- ・駅周辺の再整備で綺麗になって終わりではなく周辺の建て替えなどにも繋がってほしい。

鳥取市の玄関口として良好な景観を演出していく必要があります

※景観形成重点区域とは

- ・特に良好な景観形成に取り組むために景観計画に位置付けられた地区を指します。
- ・地域の「拠り所」や「顔となる場所」などの重点的な景観施策の推進が必要な区域において指定されており、その目的は「歴史的な景観」や「眺望景観」、「中心市街地の都市的景観」、「住宅地景観や生活景観」、「自然景観」の保全・形成など、様々です。

②新たに取組む区域として

地域毎に特色のある景観の保全や創出を行うことが必要である地区や開発計画等が進められ景観に大きな影響をおよぼすことが考えられる地区から、特に、景観形成に向けた取組みの効果が特に高い地区を選びます。

鳥取駅周辺地区を景観形成重点区域に追加することを検討します

③誘導すべき行為制限の例

建築物又は工作物の

- ☐形態
- ☐色彩、意匠
- ☐壁面の位置の制限
- ☐敷地面積の最低限度
- ☐屋外広告物の制限

(高度利用のため高さ制限不要)



図 将来の鳥取駅周辺の機能配置



現在の鳥取駅周辺

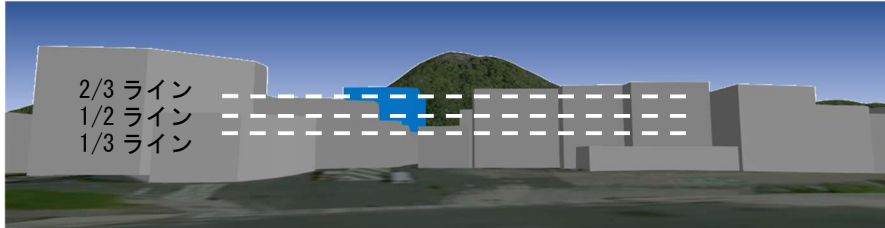
資料：R6.6 鳥取駅周辺再生基本計画

【検討2】鳥取市のシンボルとなる景観を守る

久松山は鳥取市を象徴する山で、シンボリックな存在です。
しかし、眺める場所（視点場）と眺める対象（視対象）の間に位置する市街地の変化により、眺望景観も影響を受けており、視対象の眺望景観を阻害しない取り組みが求められます。

久松山と鳥取城跡周辺の眺望景観を保全・継承する方策を検討します

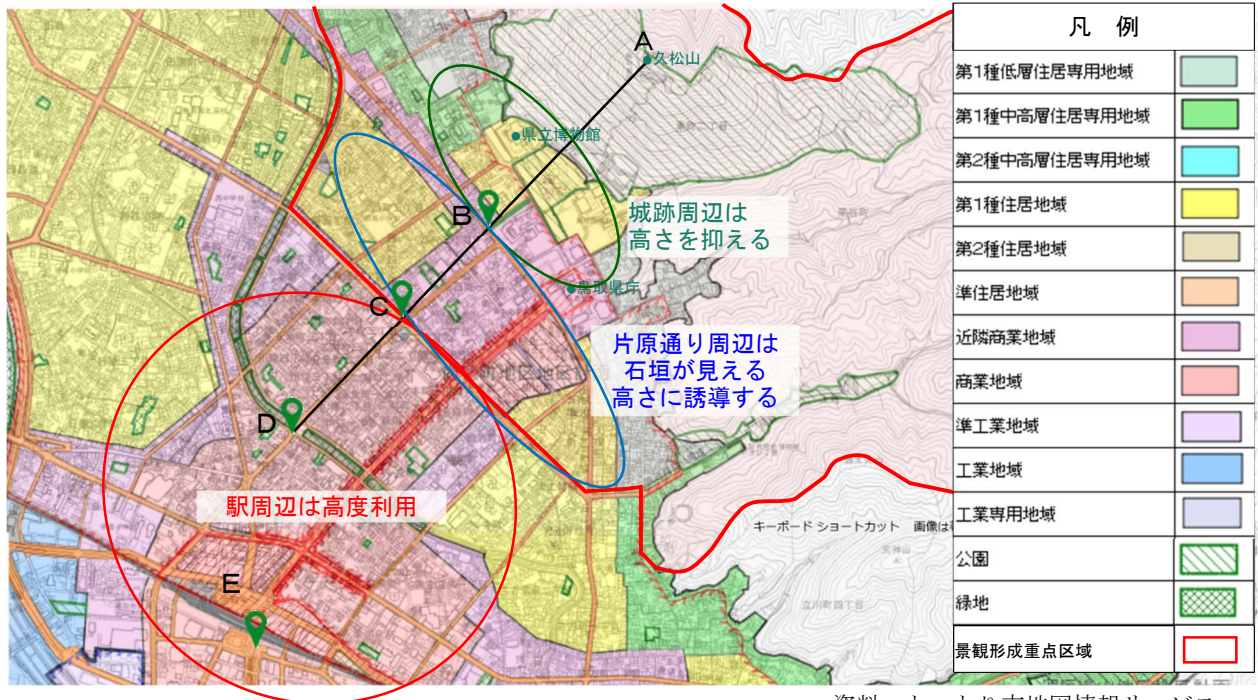
■久松山の見かけ上の高さ（智頭街道 南橋詰）



■仁風閣と石垣（奥）



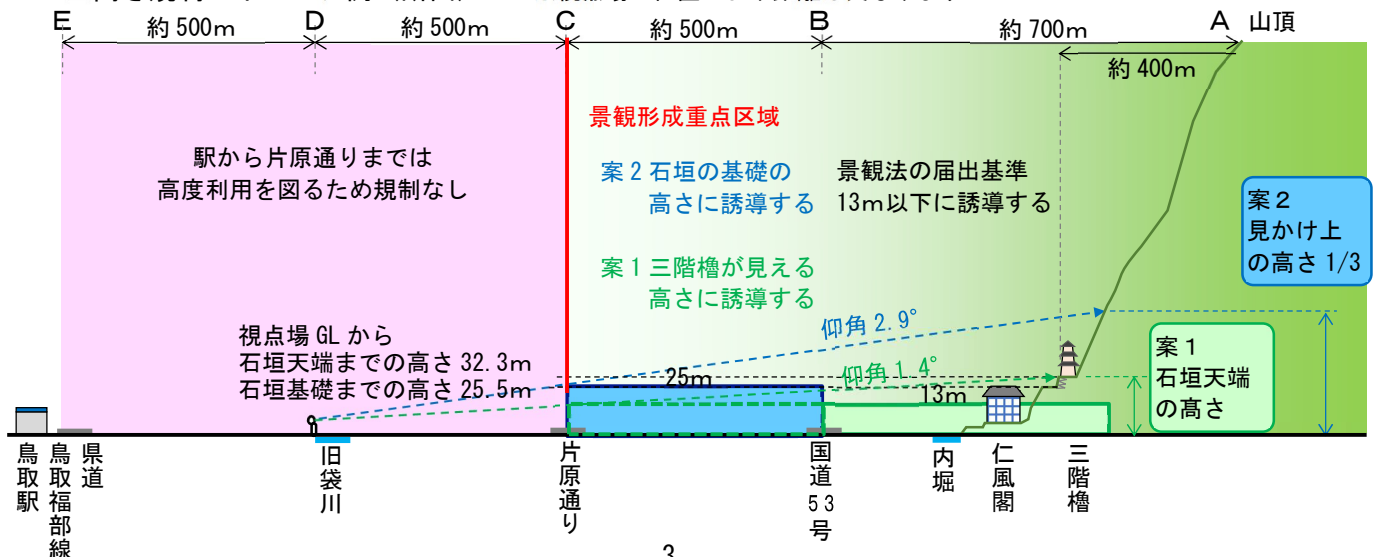
■法適用現況図（都市計画関係）



資料：とっとり市地図情報サービス

■高さ規制のイメージ例（断面）

※視点場の位置により距離は異なります



B 市道東町9号線（国道53号鳥取消防署東）からの眺望景観



C 智頭街道（片原通り）からの眺望景観



D 智頭街道（旧袋川）からの眺望景観



E 駅前からの眺望景観

